

◎高等部現場実習 ～6月16日（月）から27日（金）まで～

2年生は、企業への就職を希望する19人が8ヶ所に分かれて、初めて校外での実習を体験しました。各実習先では、長い時間仕事に集中して足腰や手先が痛くなったり、初めての場所での人間関係を含めた環境の変化に戸惑ったりしながらも、がんばる生徒の様子を見ることができました。

また、施設などを希望する23人は、事業所に見立てた教室で箸の袋入れや自動車部品のバリ取り、ペットボトルリサイクルの作業をしました。1年生で経験していた作業なので、すぐに慣れ、各自の目標達成に向けて意欲的に取り組むことができました。

この実習の結果を個人懇談で確認し、今後の学校生活や進路選択に活かしていきたいと考えています。



3年生は20人全員が、卒業後の進路先になる可能性のある場所で「前提」実習をしました。実習先は次のとおりです。

- 企業9人：スーパー③，木工所，鉄工所，病院（環境整備）
倉庫（ピッキング），パン屋，清掃業（環境整備）
- 就労継続支援B型事業所5人
- 生活介護事業所4人
- 授産施設2人

実習期間中は、梅雨入りで心配していた雨もほとんど降らず、みんな元気に通い、それぞれの場所で力を発揮することができました。今後は、実習先の評価と本人・保護者の思いを考え合わせながら、今回の実習先がそのまま卒業後の進路先になるかということを検討して必要な手続きを進めていきます。



◎保護者施設見学 ～6月24日（火）高等部2年生保護者対象～

まず、市民会館やシンフォニーホールなどが近くにあり、文化圏の中央にある、「青葉作業所」を見学させていただきました。廃校になった内山下小学校の教室を利用した作業場では、箱作り、バリ取りなどが行われていました。こちらでは仕事をがんばるだけでなく、一人の社会人として、お互いに認め合い、集団の中で人間としてさらに成長していこうという姿勢を強く感じることができました。

次に、旭川荘の中の「アトリエ夢工房」「わかば青年寮」に行かせていただきました。「夢工房」の中にはたくさんの作業場があり、機織り工房などいろいろな仕事の様子を見学しました。昼食はこの中のカフェで、ランチセットをいただきました。焼きたて手づくりパンやサンドイッチは、おしゃれで、しかもとてもおいしいものでした。最後に訪問した「わかば青年寮」は、比較的障害の重い方の利用されている施設です。ちょうど、外部からエアロビクスの講師の方が来られて音楽に乗って身体を動かしているところでした。講師の方の声に合わせて踊る利用者の方々の明るい笑顔が印象に残りました。

今回の施設見学は、参加された方は少なかったものの、見学先の方や保護者の方同志で身近でいろいろな話をすることができ、そういう点でも、たいへん有意義なものになったと思います。

